

第4次野辺地町行財政改革大綱 実施計画

改革事項	(7)財政の安定化		イ 財政状況の公表等	
改革項目	地方公会計財務書類の整備		担当部署	財政課
年度計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
年度目標	固定資産台帳の整備	統一的な基準による財務書類の作成	予算編成等に活用	予算編成等に活用
実施概要	固定資産台帳の整備。	統一的な基準による財務書類の作成。	事業別・施設別のセグメント分析の実施など。	事業別・施設別のセグメント分析の実施など。
年度計画	平成28年度			
年度目標	固定資産台帳の整備			
実施状況及び今後の進行計画	○平成28年4月公共施設等の固定資産台帳が整備済み。 ○以下については、平成29年3月をめどに完了予定である。 ・平成28年12月末時点で土地、車両及び備品等の台帳整備を進めている。 ・道路・河川・橋梁及び水道施設等のインフラ施設についてもデータを整理中。			
問題点等	資産に関する資料(取得価格、取得年月日等)が乏しく、データの収集に難航している。			
年度計画	平成29年度			
年度目標	統一的な基準による財務書類の作成			
実施状況及び今後の進行計画	① H28に作成した固定資産台帳の適切な更新 ② 地方公会計財務書類を統一的基準に変更して作成 ○今後は、固定資産台帳の適切な更新と、統一的な基準による地方公会計財務書類の作成を続けるとともに、財務書類から得られる様々な情報を整理・分析することにより、資産状況や行政コストを把握することができ、それを有効活用することで財政運営の適正化・効率化を図っていく予定である。			
問題点等				
年度計画	平成30年度			
年度目標	予算編成等に活用			
実施状況及び今後の進行計画	① H28に作成した固定資産台帳の適切な更新 ② H29決算に係る統一的な基準による財務書類を作成 ○予算編成等に活用するところまでは、至っていない。 ○今後は、固定資産台帳の適切な更新と、統一的な基準による地方公会計財務書類の作成を続けるとともに、財務書類から得られる様々な情報を整理・分析することにより、資産状況や行政コストを把握することができ、それを有効活用することで財政運営の適正化・効率化を図っていく予定である。			
問題点等				